

ぽかっと

2010年4月号 NO.160

4月1日発行



今月のトピックス

古文書講座

『浪合記』を読む

日時 4月25日(日)午後2時～
(毎月第4日曜、全6回)

場所 図書館2階 小集会室

講師 黒田剛司氏

受講料 1500円(新規の方は別途テキスト代)

申込 4月3日から、図書館1階メインカウンターにて受付。
定員15名になり次第、締切。

『浪合記』を読みながら、津島の歴史と「くずし字」を学んでいきます。

津島講座

津島の廃寺を歩く

日時 4月18日(日)
午前10時～正午頃

集合場所 観光交流センター

ガイド 津島ガイドボランティア

事前登録不要・雨天中止

津島には数多くの寺院がありますが、既に荒れ果て、ひっそりと終焉を迎える寺もたまたまあります。今回は、普段あまり注目されない街中の廃寺を巡り、その由来を尋ねます。

携帯版ホームページができました！

図書館のホームページが、携帯電話からもご覧いただけるようになりました。

書名・著者名・ISBNのいずれかから、蔵書の検索もできます。

アドレスはこちら！ → <http://nanos.jp/tsushimacitylib/>



← QRコードを読み取ると、簡単にアクセスできます。

桜、さくら、サクラ……

桜の季節がやってきました。ぽかぽか陽気の中、お花見にでかけるもよし、外で読書するのもぴったりの季節ですね

『この桜、見に行かん 日本の桜ベスト30』

宮嶋康彦/著 479.7ミ

日本全国の桜を撮り続けた著者が贈る、オールカラー・フォト・エッセイ集。桜を愛でる旅にでませんか？

『桜の森の満開の下』(『ちくま日本文学全集6』収録) 坂口安吾/著 918チ

女の狂気に翻弄される男。漆黒の闇に浮かびあがる桜の森が神秘的に描かれます。

『「桜と日本人」ノート カラー版』

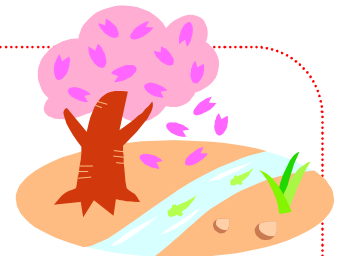
安藤潔/著 479.7ア

万葉集から日本酒のラベルまで、日本人と切り離せない桜との関係をユニークに分析。

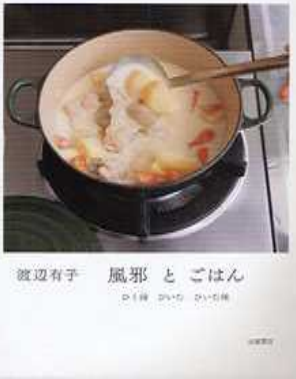
『葉桜の季節に君を想うということ』

歌野晶午/著 913.6ウ

「第4回本格ミステリ大賞」ほか受賞の本作。結末のあっと驚く展開に、思わず膝を打ちたくなります。



新 着 図 書



『風邪とごはん ひく前 ひいた ひいた後』

渡辺有子 / 著 筑摩書房 493.3ワ

「風邪ひいたかな・・・？」という時に役立つレシピ集。風邪をひきそうな時に食べておきたい季節の保存食や、風邪をひいた後の体にやさしいごはんのレシピも掲載されています。自分で作る、作ってあげる……。栄養満点、愛情のこもったおいしいごはん、体も心もほっこり温まります。

ベストリーダー

先月利用の多かった本をご紹介します。

- 『尾張津島見聞録』黒田剛司/著 3月に行なわれた「津島の達人」検定の公式テキストにもなっていた2冊。根強い人気を誇ります。
- 『津島歴史年表』黒田剛司/著
- 『こどもとはじめる季節の行事』織田忍/著 四季折々の季節の行事。親子でやればもっと楽しい！
- 『村上さんちの加圧1分！圧力鍋レシピ』村上祥子/著 手間もワザも要らない簡単レシピをご紹介します。
- 『絶対！ノーファンデ主義』潤子ララビュール/著 長年の末に辿り着いた美容法は目からウロコ！
- 『旬をおいしく楽しむチーズの事典』本間るみ子/著 歴史や製法、食べ頃など、チーズの知識が満載。
- 『水神』上・下巻 帚木蓬生/著 江戸時代の九州。夢の河川工事に民衆たちが奮闘。
- 『腰痛は自分で治せる』石井博明/著 元プロ野球選手の著者が、腰痛改善体操の極意を伝授。
- 『極北クレイマー』海堂尊/著 財政破綻の市民病院に赴任したベテラン医師。さて、どうする？
- 『山崎豊子自作を語る 3』山崎豊子/著 ストーリーの組み立て方など、小説作法の秘密を語ります。

展示パネル (3/24~)

「74年前のタイムカプセル ~津島町時代の図書館日誌~」

今年、平成22年は、新図書館オープン10周年と、開館以来115周年という節目の年。それを記念し、昭和11~12年のできごとを記録した図書館日誌をご紹介します。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.justmystage.com/home/toshokan/>

休館日 **4月27日(火)**
(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1 電話(0567)25-2145